

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2012年度入試日程					備 考	2011年度入試結果					
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活動実績格		面接(実施形態・主要試問事項) ・小論文(字数・時間)・その他 *提出書類(志願票以外)	工 期 前 接 接	体 験 授 業	出 願 期 間	試 験 日		合 格 発 表	締 切 日	合 否 判 定 評 価 法、人物 評 価 重 点 項 目、地方会 場、その他	出 願 者 数	合 格 者 数	競 争 率
●英語プレゼンテーション入試 ●政策立案レポート& プレゼンテーション入試 ●AO入試 ●外国語プレゼンテーション入試 ●アスリートAO選抜 中 京 大 学 ★入試センター ☎(052)835-7173 〒466-8666 愛知県名 古屋市昭和区八事本町 101-2 要項：〒共無料	<英語プレゼンテーション入試> 国際英語-国際英語 -英米文化	10 5	専	現	○	○	本学部の人材養成に関する目的・教育内容を深く理解した上で、本学部で学びたいと強く希望する者で、次の全条件を満たす者。(1)英語3.5以上、(2)英検2級、TOEFL-iBT52点(PBT470点)、TOEIC500点、国連英検C級、GTEC for STUDENTS590点以上いずれかの有資格者	1次=書類審査 2次=プレゼンテーション(英語スピーチ、約5分)・質疑応答(約15分-英語・日本語) (書類) エントリーシート(志望理由、英語レポート)、調査書	-	-	9.6 9.14	<1次> - <2次> 10.8 (国際英語) 10.15 (英米文化)	10.1 10.21	11.4	*合否判定法は非公表(注)プレゼンテーション・質疑応答の評価ポイントは次の3点。(1)本学部人材養成に関する目的・教育内容に対する理解と学ぶ意欲の強さ、(2)将来の夢と学部の人材養成の目的・教育内容との関連性、(3)英語の運用能力	116 102	38 48	3.1 2.1 (推薦入試を含む)	
	<政策立案レポート&プレゼンテーション入試> 総合政策-総合政策	3	専	現	3.0	×	×	本学部の人材養成に関する目的・教育内容を深く理解した上で、本学部で学びたいと強く希望する者	1次=書類審査 2次=政策立案レポートのプレゼンテーション(約15分)・質疑応答(面接官2~6名、約15分) (書類) エントリーシート(志望理由書)、政策立案レポート、調査書	-	-	9.6 9.14	<1次> - <2次> 10.8	10.1 10.21	11.4	*合否判定法は非公表(注)レポートの評価ポイントは次の3点。(1)レポートとしての構成、(2)内容の論理性・説得性あるいは独自性・ユニーク性、(3)語句・漢字の正しい使用	213	107	2.0 (推薦入試を含む)
	<AO入試> 情報理工 -機械情報工 -情報システム工 -情報メディア工	15	専	現	×	×	×	本学部の人材養成に関する目的・教育内容を深く理解した上で、本学部で学びたいと強く希望する者 (注)本入試は次の2区分で実施。出願区分の選択は任意。 実績重視型 (主対象は工業・商業・情報・総合学科)=プログラミング、ソフトウェア作成経験、メディア作成実績等をもとに、その分析、検証を加え顕在化した課題を解決する方法を提案する能力を評価 提案重視型 (主対象は普通科)=将来やってみたいことの構想に関する情報収集能力や情報を加工・分析する能力を評価	1次=書類審査 2次=研究テーマレポートのプレゼンテーション(約15分)・質疑応答(面接官2~6名、個別、約15分) (注)情報メディア工学科は研究テーマレポートに代え「作品集」で受験可 (書類) エントリーシート(志望理由書)、研究テーマレポート(情報メディア工学科は作品集も可)、調査書	-	-	9.6 9.14	<1次> - <2次> 10.8	10.1 10.21	11.4	*合否判定法は非公表(注)発表に必要な機材は本学で用意する(注)プレゼンテーションと質疑応答の評価ポイントは次の3点。(1)発表のわかりやすさなどの質、(2)研究の発展性・研究に対する熱意、(3)質問に対する応答の的確性	58 99 58	49 71 47	1.2 1.4 1.2 (推薦入試を含む)

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学部・学科 (専攻・コース)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法	2012年度入試日程					備 考	2011年度入試結果				
			出願時区分	現浪区分	成績基準	取活 得動 資 格 種 別		面接(実施形態・主要試験事項) ・小論文(字数・時間)・その他 *提出書類(志願票以外)	工 期 前 接 面 接	事 前 接 面 接	体 験 授 業	出 願 期 間		試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 日	縮 切 日	合 否 判 定 評 価 法 、 人 物 評 価 重 点 項 目 、 地 方 会 場 、 そ の 他
●外国語プレゼンテーション入試 ●アスリートAO選抜 中 京 大 学 (続)	<外国語プレゼンテーション入試> 国際教養－国際教養	10	専	現	×	○	本学部の人材養成に関する目的・教育内容を深く理解した上で、本学で学びたいと強く希望する者で、次のいずれかの有資格者。(1)英検2級、TOEFL-iBT52点(PBT470点)、TOEIC500点以上等、(2)仏語・独語・ロシア語・中国語3級以上、(3)スペイン語4級以上	1次＝書類審査 2次＝プレゼンテーション(3～5分＝出願の根拠となる言語で行う)・質疑応答(出願の根拠となる言語・日本語、約15分) (書類)エントリーシート(志望理由、出願の根拠となる言語によるレポート)、調査書	－	－	9.6 ～ 9.14	<1次> － <2次> 10.8	10.1 10.21	11.4	*合否判定法は非公表(注)プレゼンテーション・質疑応答の評価ポイントは次の3点。(1)本学部人材養成に関する目的・教育内容に対する理解と学ぶ意欲の強さ、(2)将来の夢と学部の人材養成の目的・教育内容との関連性、(3)外国語の運用能力	106	51	2.1 (推薦入試を含む)
	<アスリートAO選抜> スポーツ科学 －スポーツ健康科学 －競技スポーツ科学 －スポーツ教育	3 100 8	専	浪	×	○	次のいずれか。(1)本学部の指定種目で本学が認める国際大会や全日本高校代表・選抜などの代表または候補となった者、(2)本学の指定種目で全国総体、全国選手権大会、全国選抜優勝大会、国民体育大会(少年Bを除く)で2～8位以内の者、(3)本学の指定種目および本学が特に認めた種目で本学部が極めて優れた能力を有すると認めた者 (注)募集種目の詳細と出願資格(2)の種目別基準は要項参照のこと	書類審査・面接・基礎学力試験(国語、60分) (書類)エントリーシート、実績証明資料、調査書	－	－	10.21 ～ 11.2	12.3	12.7	12.16	*合否判定法は非公表(注)陸上競技のうちリレー、男子十種競技、女子棒高跳び、女子ハンマー投げは3年次9月以降のランキング8位以内で、「月刊陸上競技マガジン」のランキングに基づく	275 309 205	41 214 67	6.7 1.4 3.1 (推薦入試を含む)